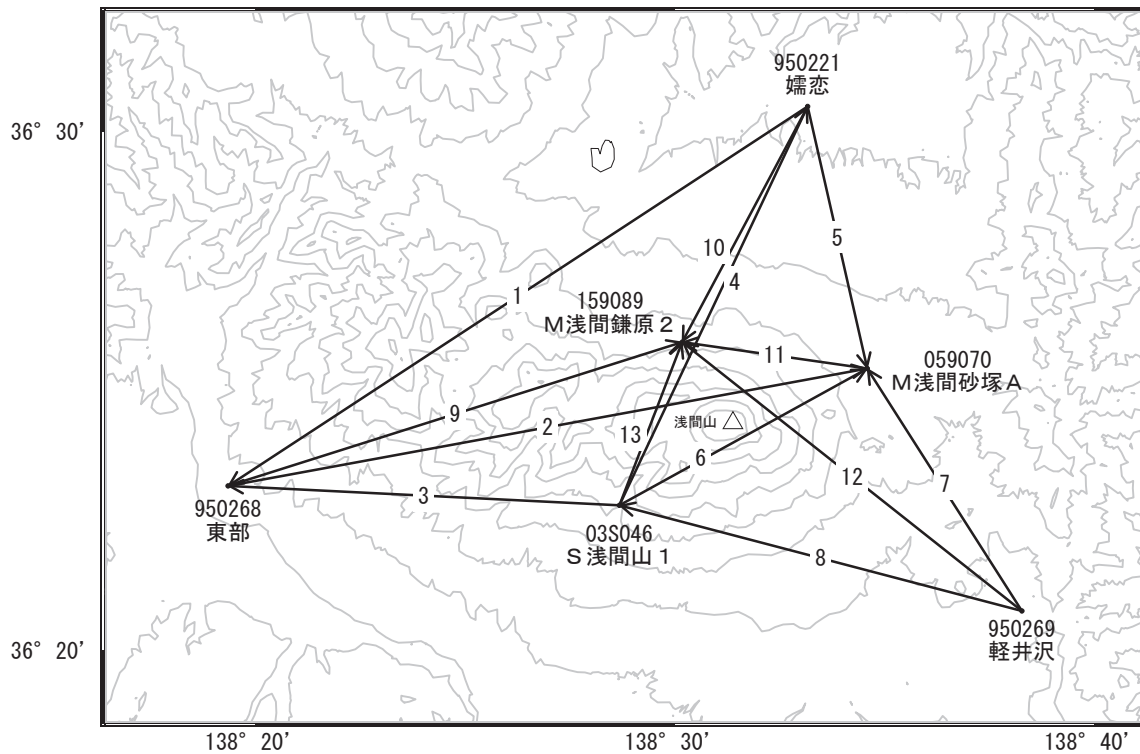


浅間山周辺の地殻変動

—GEONET(電子基準点等)による連続観測結果—

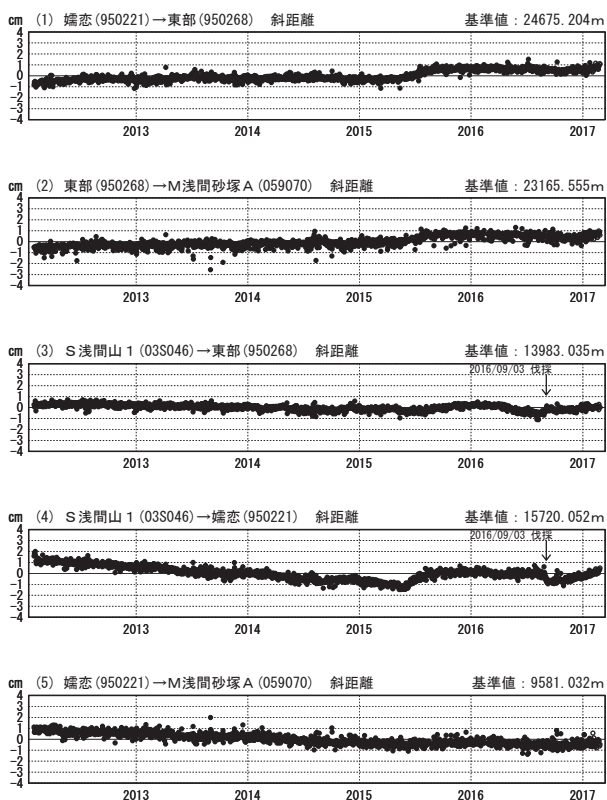
浅間山を南北に挟む基線で2016年秋頃から小さな伸びが見られています。

浅間山周辺 GNSS連続観測基線図



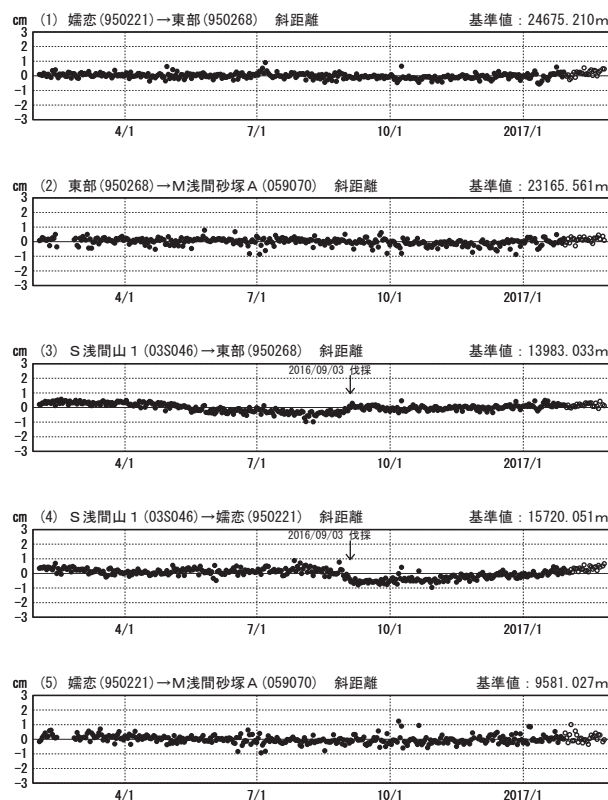
基線変化グラフ

期間: 2012/02/01~2017/02/25 JST



基線変化グラフ

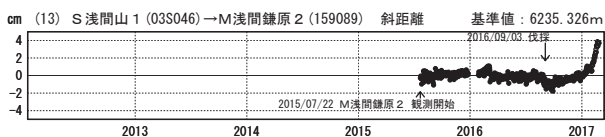
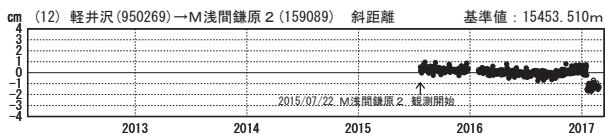
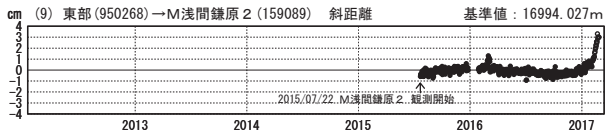
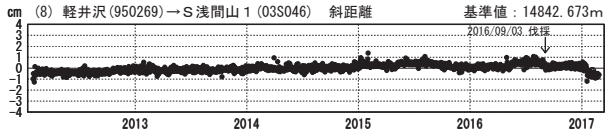
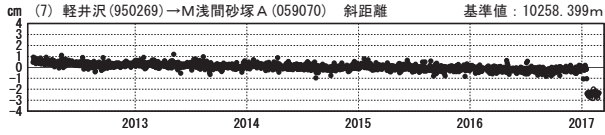
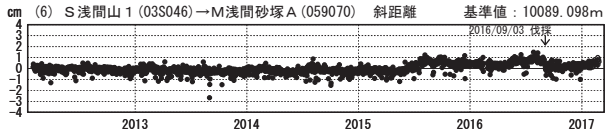
期間: 2016/02/01~2017/02/25 JST



●—[F3:最終解] ○—[R3:速報解]

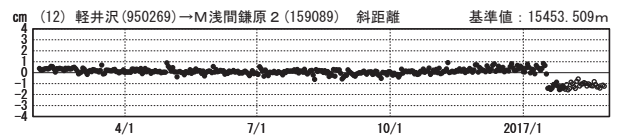
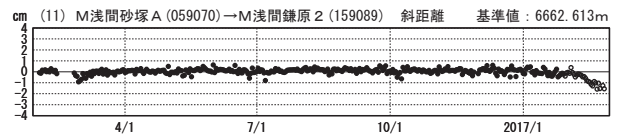
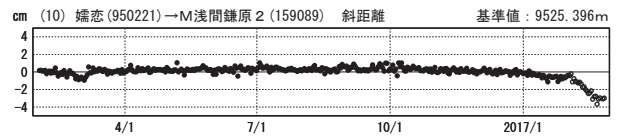
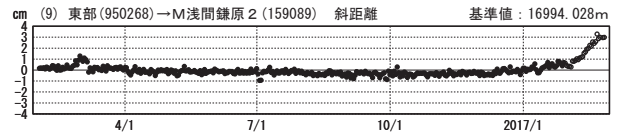
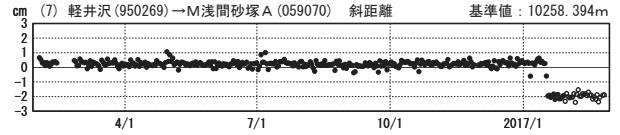
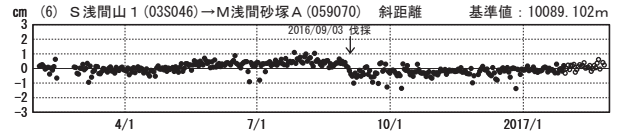
基線変化グラフ

期間：2012/02/01～2017/02/25 JST



基線変化グラフ

期間：2016/02/01～2017/02/25 JST



●—[F3:最終解] ○—[R3:速報解]

国土院

(注1) 「M浅間鎌原2」について

- ・2015年12月下旬から2016年1月27日まで凍上（土壌の凍結による地面の隆起）によって装置が傾斜したため、プロットを表示していません。
- ・2016年1月27日に装置の再設置を行った際の変化を補正しました。
- ・2016年11月10日に装置の再設置を行った際の変化を補正しました。
- ・2017年2月4日頃から見られる急激な変動は、凍上（土壌の凍結による地面の隆起）による装置の傾斜が原因です。

(注2) 「M浅間砂塚A」について

- ・「基線変化グラフ」で2016年2月14日から2月25日の間は、欠測に伴いプロットの表示がありません。

(注3) 「軽井沢」について

- ・関連する基線の「基線変化グラフ」（(7)、(8)、(12)のグラフ）で2017年1月17日頃の値にステップ状の変化が生じていますが、電子基準点近傍で行われた工事の影響と考えられます。